



長江

Kouhou Nagahama 2019

2019 小谷城戦国まつり

撮影場所 戦国ガイドステーション前広場 (湖北町伊部)

平成30年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算がまとまりました。皆さんの大切な税金をもとに運営されている市政。昨年度はどれくらいの収入があり、どのような目的に使われたのかを、お知らせします。

※()内の金額は、前年度との比較

特別会計

区分	歳入	歳出	差引	特徴
国民健康保険	120億9,624万円	120億2,014万円	7,610万円	平成30年度から財政の運営主体が県となる新国保制度が始まりました。保険料率は、県が示す標準保険料率を採用し、平均世帯で6.8%引き下げました。引き続き、安定的な運営に努めます。
国民健康保険(直診勘定)	2億1,492万円	1億9,940万円	1,552万円	診療所運営は厳しく、一般会計の繰入で対応する状態が続いています。赤字が続くと予想されるため、より効率的な運営に努めます。
後期高齢者医療保険	13億1,922万円	13億1,711万円	211万円	運営主体である滋賀県後期高齢者医療広域連合で2年に1度の保険料率の改定があり、平成30年度は引き下げとなりました。引き続き、高齢者が安心して医療を受けられる制度を維持できるように努めます。
介護保険	117億5,394万円	113億3,118万円	4億2,276万円	高齢者人口が増加する中、介護保険の適正な運用や地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組みました。
休日急患診療所	4,923万円	3,814万円	1,109万円	湖北医師会の協力のもと、内科および小児科の初期救急医療を実施しました。休日急患診療所の利用者割合は50.4%であり、救急病院の負担の軽減を図りました。
農業集落排水	13億8,624万円	13億8,350万円	274万円	単独処理のため、汚水処理費が割高となり、一般会計からの繰入れにより成り立っています。公共下水道への統合を進め、繰入額の削減に努めます。

企業会計

病院事業			
長浜病院		湖北病院	
収益的収入	収益的支出	収益的収入	収益的支出
130億3,534万円	137億5,435万円	26億6,672万円	28億9,143万円
純損益 △7億1,901万円 (経常損益 △7億1,901万円)		純損益 △2億2,471万円 (経常損益 △2億2,471万円)	

医師不足や材料費の増加、機器・設備の更新に伴う減価償却費など、医療機関を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。今後も「地域住民の健康保持に必要な医療の提供」という基本的使命を果たすため、地域の各医療機関との連携を深めながら診療体制の充実を図ります。

老人保健施設事業	
収益的収入	収益的支出
4億6,657万円	4億8,727万円
純損益 △2,070万円(経常損益 △2,075万円)	

リハビリ支援体制を充実させて、在宅復帰支援に努めました。今後も地域の介護ニーズに応えるべく、湖北病院と連携を図り、介護サービスの充実を図ります。

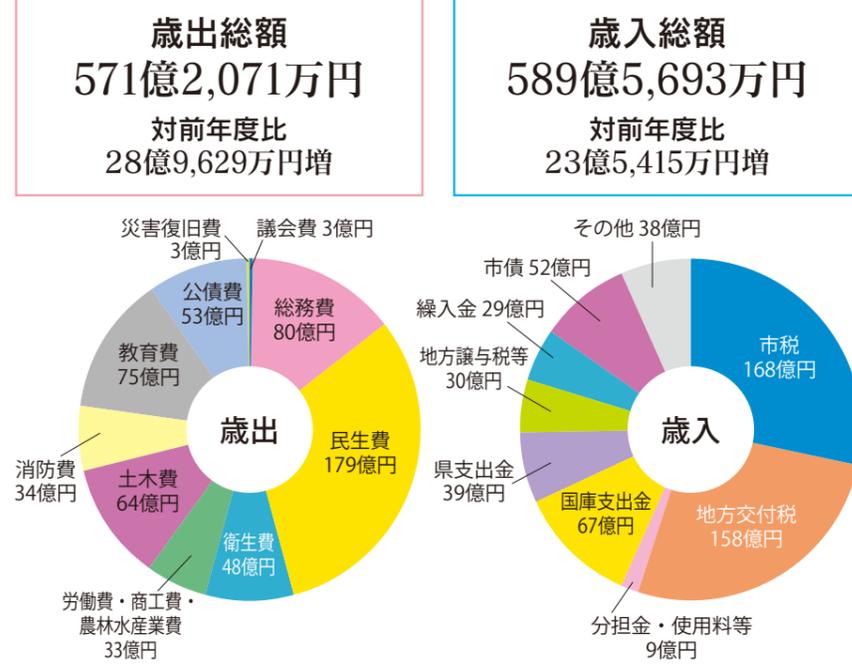
公共下水道事業	
収益的収入	収益的支出
41億9,472万円	37億8,940万円
純損益 4億532万円(経常損益 4億705万円)	

企業会計に移行し減価償却費を費用化するなど、経営環境は大きく変わりましたが、管理財源の確保により利益を計上することができました。今後も財政マネジメントを強化し、健全経営に努めます。

市の会計

- 一般会計 福祉、教育、道路整備など、市の基本となる事業を行うための会計
- 特別会計 国民健康保険、介護保険のように対象となる人が限られる会計
- 企業会計 病院や介護施設、公共下水道など、民間企業と同じように利用料をもらいその利益で運営している会計

一般会計



- 市税** 167億8,541万円(7,068万円減)
皆さんが納めた市民税、固定資産税、軽自動車税など
- 地方交付税** 158億749万円(4億5,490万円減)
地域で生活に違いが出ないよう、人口や税収に応じて国から配られるお金
- 国庫支出金** 66億5,533万円(1億2,601万円増)
国からの補助金
- 県支出金** 38億8,989万円(3億8,435万円増)
県からの補助金
- 市債** 52億710万円(16億5,670万円増)
市が必要な事業をするために国や金融機関などから借入れるお金
- 地方譲与税等** 30億798万円(2億84万円増)
国や県が集めた税金のうち、市町村に配られるお金
- 線入金** 28億7,554万円(2億9,765万円減)
各種基金から繰り入れるお金
- 分担金・使用料等** 9億2,803万円(160万円減)
保育所や幼稚園の保育料、市営住宅家賃など
- その他** 38億17万円(8億1,109万円増)
諸収入、寄付金、財産収入、繰越金
- 総務費** 80億301万円(1億5,135万円減)
人権施策、庁舎管理、交通対策、防犯対策、自治振興など
- 民生費** 179億2,790万円(2億6,014万円減)
児童、高齢者、しょうがい者の福祉推進など
- 衛生費** 47億9,455万円(3億7,653万円増)
予防接種、母子保健、健康増進やごみ、し尿の処理など
- 土木費** 63億7,537万円(8億6,129万円増)
道路、公園、公営住宅等の整備や除雪など
- 消防費** 33億5,213万円(10億8,170万円増)
消防・救急活動、水防や災害対策、原子力対策など
- 教育費** 74億8,027万円(14億9,388万円増)
学校の管理・運営や施設整備、生涯学習の推進や文化財の保護など
- 災害復旧費** 3億4,458万円(2億4,215万円増)
台風等の災害を受けた箇所の復旧経費
- 公債費** 52億9,208万円(7億2,564万円減)
これまでの施設整備などのために借りましたお金(市債)の返済
- 議会費** 2億5,514万円(113万円減)
議員の報酬や市議会の運営経費
- 労働費・商工費・農林水産業費** 32億9,567万円(2,099万円減)
勤労者の福祉、商業・観光、農林水産業の振興など

※この特集は、22ページの「市民からのメッセージ」の対象です。

政策2 教育・文化 ～健やかで豊かな心が育つ～

◆未来に輝く長浜人育成事業 56万円 **重点**

若者の「ふるさと回帰」を目的に、長浜市内の高校に通う高校生に長浜の歴史・文化・産業そして「人」の魅力を伝え、長浜市を誇りに思い、地域や産業を担う「長浜人」を育むための事業を行いました。



◆虎姫地域小中一貫教育校開設準備 2,150万円

虎姫地域小中一貫教育校開設準備協議会において、校名および校章の検討を行いました。校名は「虎姫学園」と決定し、令和2年4月の開校に向けて現在、渡り廊下の新設など改修工事を含め準備を進めています。



◆理系人材育成事業「長浜学びの実験室」 676万円

自然科学の楽しさを子どもたちに伝え、将来の理系人材を育むため、長浜バイオ大学と連携し、大学内の「長浜学びの実験室」において市内小中学生の理科学習を実施しました。



◆スポーツ夢チャレンジ 817万円

スポーツを通じて子どもたちが夢や希望を抱くことができるよう、元プロ野球選手の仁志敏久氏による野球教室や指導者向け講演会、男子100m競走の元日本記録保持者の青戸慎司氏による子ども向け陸上教室を開催しました。



政策3 健康・福祉 ～いきいきと温かく生きる～

◆多子世帯保育料負担軽減事業 2億4,282万円

子どもたちを育む世帯を応援するため、子の年齢や保護者の年収に関係なく、第2子半額、第3子以降無償化を実施し、子育て家庭の経済的負担を軽減しました。



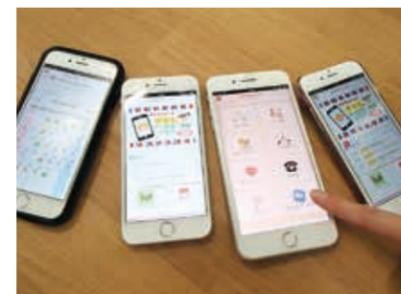
◆市民で支える小学校給食費補助事業 2億5,627万円

子どもたちの健やかな成長を市民全体で支えるため、小学校の給食費を補助しました。感謝の気持ちと支え合う協働の仕組みを子どもたちが学び理解することで、市の将来を担う人材の育成を図っています。



◆子育て応援アプリ運営事業 348万円

「子育て応援アプリ ながまるキッズ!」で、子育てに関する情報をお届けしています。平成30年6月からは「パパママ・リフレッシュ 託児」の予約もらくらく簡単にできるようになりました。

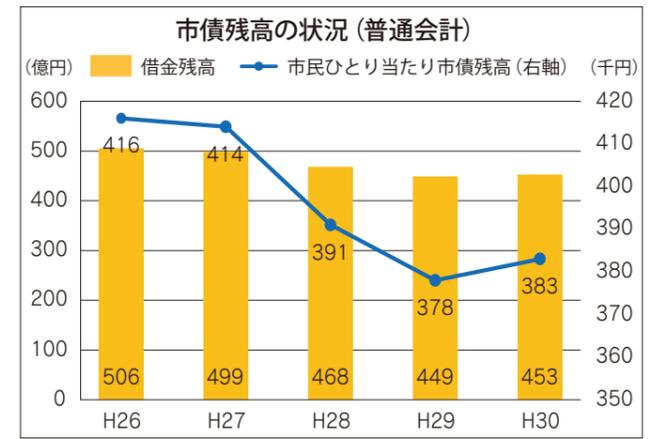


健全な財政運営と今後の課題

平成30年度末の本市の借金(市債)残高は、大型建設事業など投資的経費が大幅に増加し12年ぶりに増加に転じましたが、計画的に繰り上げて償還(返済)することで、財政計画に掲げる額を下回るなど、微増に抑えることができました。

財政の健全性の指標とされている健全化判断比率(借金返済や借入額が多すぎないかなど)等の基準をクリアしており、平成30年度決算は健全な財政運営ができていたといえます。

主な財源である地方交付税や国・県補助金の縮減が進む中、今後さらに決算規模の縮小が必要です。限られた財源を効率的に運用し健全な財政運営を行えるよう、効果的な予算編成を行っていきます。



(※)長浜市の財政状況について詳しくは市ホームページをご覧ください。



平成30年度はこんなことに取り組みました

重点 長浜市総合計画に掲げる「新たな感性を生かし みんなで未来を創るまち 長浜」の実現を先導するため、重点的・戦略的に取り組む「重点プロジェクト」です。

政策1 市民・自治 ～市民とともに創る～

◆首都圏との連携推進 2,937万円 **重点**

首都圏における長浜応援チーム「東京-長浜リレーションズ」を立ち上げ、長浜の情報発信や課題解決の提案を行いました。また、東京・上野の「びわ湖長浜 KANNON HOUSE」や長浜歴史文化講座、台東区のイベントへの出展などにより長浜をPRしました。



◆高校生Challenge & Creation プロジェクト事業 50万円 **重点**

若者の「ふるさと回帰」を目的に、高校生が地元の良さに気づき、市民、大学、企業などつながりを持ちながら、まちづくりを学ぶ機会を提供し、地元で暮らすことの楽しさを伝えました。



◆長浜女性活躍都市推進事業 203万円 **重点**

参加者相互の交流や課題解決に向けた議論を行う長浜女性会議を開催しました。また、起業したい女性を対象に、キャリアアップのための学びの場などを提供するジョブカフェ事業を実施する中で、女性活躍の推進を図りました。



◆地域共生社会推進支援事業 709万円 **重点**

住民が主体的に実施する、地域生活でのさまざまな課題の把握や解決に向けた活動を促進するため、モデル地区を中心に、話し合いの場や参加・交流の機会の創出の取組を支援しました。



◆明治150年関連事業
525万円

明治維新から150年を記念して、「明治のながはま」をテーマとした特別展を開催するとともに、市内に残る明治の近代化遺産を観光資源としてPRして、明治をテーマとした新たな観光誘客を図りました。



◆有害鳥獣対策
1億1,163万円

野生鳥獣による農林水産業への被害防止のため、地域ぐるみで防護柵等の整備を進めるとともに、イノシシやニホンジカ等の捕獲を行いました。



◆台風被災農業者支援対策
1,135万円

台風21号により被災された農業者に対し、農業施設やビニールパイプハウスの補修にかかる経費の一部を助成しました。



◆園施設開放事業 **重点**
64万円

わかば幼稚園・湖北幼稚園において、市内の未就園児親子を対象に園を開放し、親子の活動・交流の場を提供しました。



◆高齢者活躍よりあいどころ事業運営費補助金
257万円

高齢者の社会参加、介護予防、健康づくり、認知症予防、生きがいづくり等の取組を進めることで、住み慣れた地域において健康でいきいきと生活できるよう、地域の高齢者が主体となった「通いの場」を支援しました。



◆へき地医療体制構築事業
一般会計 **1億5,666万円**
国保特別会計(直診勘定) **1,349万円**

へき地における持続可能な医療を確保するため、診療所の拠点化等を行いました。西浅井地区では、西浅井支所内に「にしあざい診療所」、保健センター西浅井分室内に「塩津出張診療所」を整備しました。



政策5 安全・安心 ～不安なく穏やかに暮らす～

◆消防本部庁舎建設事業 **13億8,973万円**

市民が安心して暮らせるよう、大規模災害時にも消防機能を発揮できる耐震性と安全性を兼ね備えた高機能な湖北地域消防本部庁舎が完成しました。



政策6 環境・都市 ～水と緑に包まれ住もう～

◆田村駅周辺整備事業 **重点**
1,777万円

学識者や地元自治会・まちづくり委員会等と田村駅周辺整備基本計画を策定しました。また、基本計画に基づいて田村駅東の駅前広場から長浜地方卸売市場進入路前までの市道を都市計画道路に再整備するため、土質調査や詳細設計などを行いました。



◆第2次長浜市環境基本計画策定事業
524万円

環境に関する社会動向の急激な変化に加え、日常生活や事業活動から生じる環境問題に対し、市民や事業者とともに共通認識を持って対応するため、第2次長浜市環境基本計画を策定しました。



◆湖北・高月エリア デマンドタクシーへの切替
4,958万円

路線バス「こはくちょうバス」「高月観音号」をデマンドタクシーへ移行することで、乗車時間の自由度や目的地までの直行性が向上し、利用者数を維持しつつ、路線バスの半年間の補助経費を大幅に削減できました。



◆大寺三川線整備事業 **5,290万円**
(総事業費 **9,786万円**)

長浜市道路整備アクションプログラムに基づき、県道丁野虎姫長浜線から虎姫時遊館への市道の整備をしました。道路の安全性、利便性および観光資源へのアクセスが向上しました。



政策4 産業・交流 ～まちの魅力が光り活力にあふれる～

◆小谷城スマートインターチェンジ(SIC)周辺
6次産業化拠点創出 **2,788万円**

小谷城SIC周辺に地域の基幹産業である「農業」を主体とした6次産業化拠点を整備するため、積極的な企業誘致活動を行いました。また、栽培実験農場を開設し、6次産業化を担う人材育成や地域伝承野菜のブランド化等に取り組みました。



◆学生インターンシップ
LOCAL INTERN CAMP 2018 **197万円**

県内外から集まった学生が泊り込みで地域や企業の魅力に触れ、企業の抱える課題の解決策を提案するインターンシップを4泊5日で実施し、28名の学生が市内等の12社において就業体験をしました。



◆市民参加型シティプロモーション事業
357万円

市民のまちへの愛着を高めるため、市内に住む人や人の暮らしぶりを写真撮影や記事を通じて市内外に広く発信できる人材を育成しました。



◆森林ビジネスの創出
2,214万円

市内の森林資源を活用し、「森林ビジネス」を推進するため「ながはま森林マッチングセンター」で森林資源調査や森林の情報発信に取り組むとともに、林地台帳システムを整備しました。



表彰に輝く人たち

11月2日に、市政に貢献された次の皆さんが表彰されます。(順不同・敬称略)

自治功績表彰

◆長浜市指定管理者選定委員として
市の行政改革の推進に寄与
本城 善男(南高田町)

◆長浜市人権擁護委員として
市民の幸福増進に寄与
樋口 幸永(七条町)

◆長浜市農業委員として農業の
発展と農業者の地位向上に寄与
宮元善三郎(草野町)

堀田 繁樹(細江町)
家倉 和行(小谷丁野町)
高木 幸一(木之本町川倉)
布施 善明(余呉町坂口)

角川 大輔(湖北町速水)
久保田亮太(高月町井口)
荒木 克夫(高月町雨森)
久保田 剛(高月町渡岸寺)
新道 和雄(高月町落川)
中川 達也(高月町高月)
川崎 誠一(高月町東柳野)
吉田 靖(高月町片山)
山根 尚也(高月町唐川)
二之宮貞治(木之本町杉野)
金谷 一志(木之本町古橋)
千田 壯史(木之本町木之本)
山岡 誠(木之本町田部)
寛 文量(木之本町千田)
伊香 義和(木之本町田居)
二宮新一郎(木之本町北布施)
二宮 朋幸(木之本町北布施)
武友 新吾(余呉町下余呉)
堀江 裕志(余呉町下余呉)
川畑 秀勝(余呉町中之郷)
山路 正隆(余呉町中之郷)
畑野 正敬(余呉町今市)
竹内 義行(西浅井町沓掛)
田淵 幸一(西浅井町山田)
松本 勝(西浅井町小山)
西尾 賢治(西浅井町中)
栗津 貴司(西浅井町黒山)

◆保護司として明るい
地域社会づくりに寄与

高月 賢瑩(高月町高月)
藤原 哲男(余呉町池原)

◆民生委員・児童委員として

地域福祉の向上に寄与
清水 良隆(八幡東町)
野田千代子(川崎町)
長谷 武二(神照町)
早川紀久子(木之本町廣瀬)

◆長浜市市政事務嘱託員
(自治会長)として

自治行政の推進に寄与
小山 仁見(朝日町)
中川 安治(朝日町)
八代 守久(朝日町)
中川 善一(大島町)
中島 仁(小堀町)
籾山 一芳(中山町)

◆長浜市連合自治会長として

自治行政の推進に寄与

西川 英敏(宮前町)
廣瀬 眞啓(元浜町)
古川 清(朝日町)
中川 泉(三和町)
奥澤 清秀(相撲町)
松原 晃(千里町)
籾山 一芳(中山町)
佐分利 一郎(西上坂町)
武田 了久(本庄町)
北村 隆(鳥羽上町)
尾崎 清(小一条町)
西村 辰士(小谷丁野町)
岩根 博之(木之本町木之本)

◆長浜市消防団員として
自治消防の責務に精励

谷口 武徳(高田町)
児玉 康宏(朝日町)
西邑 孝宏(八幡東町)

社会功績表彰

◆医師・歯科医師として

保健衛生の向上発展と
市民の健康増進に寄与

中島 正敬(宮前町)
中村 英樹(宮前町)
面川 貴士(元浜町)
鈴木 拓也(八幡東町)
高木 順平(大戌亥町)
山科 聡(大戌亥町)
村田 知康(寺田町)
佐々木慶英(小堀町)
目片 久隆(木之本町黒田)

◆柔道整復師として

市民の健康増進に寄与
大澤 勝(神照町)

◆長浜市健康推進員として

市民の健康づくりの
推進に寄与

小川 恵子(今川町)
木村ひろ子(口分田町)
辻 典子(今町)
小林 美子(泉町)
横島 信子(新庄中町)
藪内久美子(八幡中山町)

中川 忠文(地福寺町)
辻 甚衛(下坂浜町)
籾山 光洋(川崎町)
中川 尊弘(今町)

川北 恒夫(列見町)
川瀬 喜博(神照町)
三好 武夫(八幡中山町)
田中 康仁(常喜町)

畑澤 英明(加田町)
坂東 雅之(加田町)
茂森 仁始(加田今町)

北川 雅章(内保町)
林 雅隆(大路町)
清水 大輔(三田町)

奥出 利行(上野町)
柳瀬 一幸(乗倉町)
草野進太郎(鍛冶屋町)
漣 清輝(南浜町)
中川 秀作(南浜町)
泉田 智典(下八木町)
中嶋 直樹(新旭町)

教育文化功績表彰

◆文化活動を通じて

文化芸術の振興と
市民の文化の発展に寄与

蓮溪 円誠(湖北町津里)

◆スポーツ活動を通じて

市民の体育振興と
健康増進に寄与

法雲 俊明(三ツ矢元町)
大塚 章三(宮司町)
白川 順子(余呉町中之郷)
井上 宏(米原市)

感謝状

◆市の発展のため

貴重な資料を寄贈

中川 貞八(宮司町)
吉田慎一郎(東京都狛江市)

◆観光ガイドとして

観光振興に寄与

脇坂 博(下山田)
氏原 建士(米原市)

◆この道ひとすじ

ある地域社会づくりに寄与

河路 芳昭(元浜町)
廣瀬 眞啓(元浜町)
藪内源之丞(三川町)

伝統を守り、卓越した技術を用いて長年一つの職に従事した人たちを紹介합니다。

昔ながらの味と変わらない信念

私が4代目として父親から受け継いだ藤木屋は、今年で創業120年を迎えました。京都の和菓子屋で5年間修業を積んだあと、家業に入り35年。お客様の声に込めたいという一心で和菓子づくりに励んできました。

自分が描いたイメージ通りの和菓子が作れず苦労したこともありましたが、「自分が美味しいと思えるものしか作らない」という信念は、この道を志して以来変わることはありません。

これからも大切にしていきたいことは「変わらないこと」です。注目は浴びないかもしれませんが、より美味しいものを作るための改良は重ねながらも、流行を追うことなく昔ながらの和菓子を頑固に作ってきたからこそ、お客様の期待を裏切らない仕事をここまで続けることができたと感じています。

これからも、食べて美味しいのはもちろん、季節感あふれる美しさを楽しんでいただける和菓子づくりに日夜精進します。

この道ひとすじ



河路 芳昭 さん(元浜町)



廣瀬 眞啓 さん(元浜町)

真心こもった庶民の味をいつまでも

茶真商店は明治から続く茶舗で、創業150年を迎えました。今では屋号とまで思われている「甘党暫」を先代の父が始めてからは、喫茶や軽食など幅広く商いを続けてきました。

4代目として家業を継ぎ「ホワイト餃子」を始めましたが全く売れず、大変な苦労も経験しましたが、製法にこだわり味を信じて作り続け、40年かけて看板商品へと育てることができました。

一番のやりがいとなるのはお客様の声です。遠方からでも「ホワイト餃子を食べるために長浜にきた」と言っていたことは何よりの励みになります。そして、それが長浜のまちに少しでも貢献できているなら私にとってこの上ない喜びです。

この道45年。今後注力したいのは培ってきた技術の伝承です。「茶しん」という一つの暖簾の中で、日本の文化としてのお茶の素晴らしさ、そして肩肘張らない真心こもった庶民の味を、いつまでもお届けできるように、繋いでまいります。

40年間培ってきた技術で、びわ湖の恵みを提供したい

27歳の時に、父の後を継ぎ、スモークサーモン事業をスタートさせ、今では株式会社Y.A.B.U.G.E.Nとして事業を行っています。

当時日本ではノウハウがなかった燻製を独学で学び、40年間技術を磨き、今では天然サーモンを使用したスモークサーモンを製造しています。

燻製は、温度が1℃でも高くなると味が変わり、乾燥の具合や煙の量など、繊細な調整が必要です。独自に設計した燻製機を使用し、自分の納得できる燻製を作るため、日々技術を磨いています。

また、5年ほど前からピワマスの燻製の製造を本格的に始めました。天然物のピワマスを厳選し、今まで培ってきた技術を用いることで、びわ湖の恵みの良質な味を引き出しています。

これからも皆さんに、天然物のおいしい味が届けられるように、さらに技術を磨き、事業を続けていきたいと思えます。



藪内 源之丞 さん(三川町)

長浜市役所公務員フォーラム「オープン市役所」を開催します

人事課(☎65-6502)

市役所の仕事に興味がある人を対象に、いろいろな職場で働く職員が仕事のやりがいや魅力などを説明します。

【とき】11月27日(水)13時30分〜17時

(受付13時〜)

【ところ】市役所1階本庁舎 多目的ルーム

【参加対象】市役所の仕事に興味がある人(短大生、大学生、社会人など)

【プログラム】

○オリエンテーション

(市役所の仕事の概要等)

○採用1年目の新人職員によるエピソードトーク
○実際に働いている職員から、仕事のことを聞いてみよう

(各ブースに分かれて自由行動)

【申込み】11月24日(日)までに左記のホームページ

からお申し込みください。

【その他】参加費無料・服装自由

※このフォーラムは、職員の採用・選考に一切関係ありません。

問合せ

人事課(本庁舎4階)

☎65-6502



▲市ホームページ

市立長浜病院職員を募集します(令和2年4月1日採用予定)

職種	採用予定人員	受験資格
視能訓練士	1人	次のいずれにも該当する人 ○平成6年4月2日以降に生まれた人 ○視能訓練士法による視能訓練士の免許を有する人(令和2年7月末日までに免許取得見込みの人を含む)

■試験日 随時設定します。 ■申込受付期限 採用人数に達するまで。

■試験会場 市立長浜病院

受験申込書は担当課にあります。また、病院ホームページからダウンロードすることもできます。

受験申込書を郵送で請求する場合は、封筒の表に「視能訓練士職受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒[角型2号](120円切手を貼付して宛先、郵便番号明記)同封して、右記まで送付してください。

問合せ・申込先

長浜市病院事業職員選考委員会
〈市立長浜病院事務局総務課内〉
〒526-8580 大戌亥町313
☎68-2324(直通)



先着順により市有地を一時貸付します

公共施設マネジメント課(☎65-1717)

市では、次の市有地を先着順により一時貸付します。

貸付できる用途は、原状回復が容易で平面的な土地利用とし、借地権等の権利が発生しない用途に限定します。

【申込先】

11月15日(金)から申込書を直接担当課まで。

※申込みは、貸付可能面積の一部でも可能です。

【案内書の配布】

市ホームページからダウンロードできるほか、担当課、北部振興局地域振興課、各支所の窓口にあります。

問合せ

公共施設マネジメント課

〈本庁舎4階〉(☎65-1717)



▲市ホームページ

	所在地	地目	貸付可能面積	最低1㎡単価(月額)
1	高月町井口字億称寺20番1	宅地	698.47㎡	37円
2	木之本町木之本字箱柳153番外3筆	宅地	1,071㎡	28円
3	西浅井町大浦字堂前152番外2筆	宅地	810.22㎡	21円
4	余呉町今市字村桑235番3外10筆	学校用地	6,023㎡	24円

長浜市原子力防災訓練を実施します

防災危機管理局 ☎051-65555

福井県の美浜発電所で原子力災害が発生したとの想定で原子力防災訓練を実施します。

【とき】11月17日(日) 午前7時～

【訓練の流れ】

○市内全域での屋内退避訓練 7時～(10分間)

防災行政無線および緊急速報メールで、訓練の開始と終了をお知らせします。

開始「原子力防災訓練を開始します。市民の皆さんは自宅の中など屋内に避難してください」
終了「原子力防災訓練を終了します」

○避難訓練(余呉地域のみ)7時30分～

①防災行政無線および緊急速報メールで、訓練の開始をお知らせします。なお、緊急速報メールは登録者全員に配信されますが、訓練は余呉地域のみが対象です。

開始「訓練参加の皆さんは、直ちに避難集合同所に集合してください」

②自治会単位で避難集合同所に集合し、バスで湖北体育館まで避難します。原子力防災研修や安定ヨウ素剤の服用説明、スクリーニング訓練を行います。

問合せ

防災危機管理局(本庁舎3階)

☎051-65555

意見を募集しています

都市計画課 ☎051-65562

良好な景観づくりのため、太陽光発電設備等の設置を景観法に基づく届出対象とするともに、新築の届出規模を見直し、景観への配慮を求めています。皆さんのご意見をお聞かせください。

長浜市景観条例改正についてのパブリックコメント

【期限】11月18日(月)

【ところ】都市計画課(市役所本庁舎2階)

北部振興局、各支所、またはホームページ
※意見のある場合は、任意の様式に住所・氏名を明記し、直接持参、郵送、ファックス、メールのいずれかにより左記まで提出してください。

長浜市景観まちづくり計画変更についての縦覧・公聴会

○縦覧

【期限】11月14日(木)

【ところ】都市計画課(市役所本庁舎2階)

北部振興局、各支所、またはホームページ

○公聴会

【とき】11月15日(金)10時～12時

【ところ】市役所(本庁舎1階)多目的ホール

※意見のある場合は、11月11日(月)までに書面による申出が必要です。詳しくは左記まで。
※意見がない場合、公聴会は開催しません。

問合せ・申込先

〒526-8501 八幡東町

都市計画課(本庁舎2階)

☎051-65562

FAX 051-67760

✉toshikei@city.nagahama.lg.jp



条例改正にかかるパブリックコメント



計画公聴会変更にかかる縦覧

空き家対策セミナーおよび相続等個別相談会を開催します

建築住宅課 ☎051-65533

空き家に関してお困り事はありますか。相続・管理などの面で様々な悩みを解決するため、市では初めて「空き家セミナー」と「相続等個別相談会」を同時開催します。

この機会に、お持ちの空き家や相続等について考えてみませんか。空き家の専門家と話すことで解決のヒントがみつかるかもしれません。

【対象】空き家問題等に関心がある人

【とき】11月27日(水)

【ところ】市役所本庁舎5階5-B会議室

【内容】

第一部 空き家対策セミナー(定員30名)

13時30分～14時45分

「土地・建物の相続準備のポイントについて」

滋賀県司法書士会・いざない湖北定住センター

第二部① 座談会(定員30名) 14時45分～16時30分

税理士・司法書士・不動産・建築等の専門家を囲み空き家等の解決方法を探します。

第二部② 相続等個別相談会(各回4組)

①14時45分～②15時20分～③15時55分～

【申込み】11月20日(水)までに、電話、FAX、メールのいずれかで担当課までお申し込みください。

【参加費】 無料

【問合せ・申込先】

建築住宅課(本庁東館2階)

☎051-65533 FAX 051-67760

✉kenchiku@city.nagahama.lg.jp

住民票・印鑑登録等で旧姓が併記できるようになります

市民課 ☎051-65511

11月5日(火)から旧姓(旧氏)を住民票等に併記できるようになります。

旧姓を併記するには、申請が必要です。

【必要書類等】

- ①旧姓が記載された戸籍謄本等
 - ②マイナンバーカードまたは通知カード
 - ③本人確認ができる書類(免許証、パスポート、保険証等)マイナンバーカード持参の場合は必要ありません。
- ※詳しくは総務省ホームページを参考にしてください。



▲総務省ホームページ

【申請先】

市民課(本庁舎1階)

北部振興局福祉生活課・各支所

旧姓の印鑑登録について

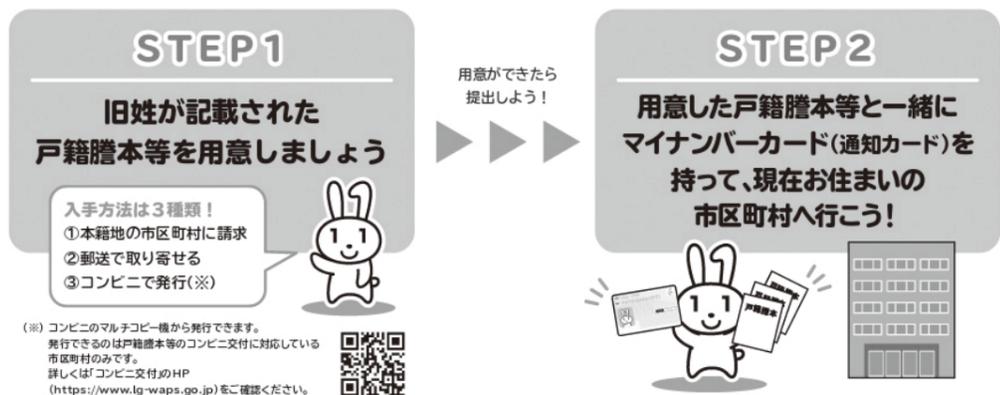
住民票に旧姓を記載した人は、併せて、旧姓で印鑑登録ができるようになります。※詳しくは担当課までお問い合わせください。

問合せ

市民課(本庁舎1階)

☎051-65511

旧姓併記のための請求手続は2段階!



(※)コンビニのマルチコピー機から発行できます。発行できるのは戸籍謄本等のコンビニ交付に対応している市区町村のみです。詳しくはコンビニ交付のHP(https://www.lg-waps.go.jp)をご確認ください。



女性の活躍 夢をカタチにしよう フォローアップセミナー(前期)開催のお知らせ

人権施策推進課 ☎051-65560

自分の好きなことや特技を活かして「起業したい、仕事をしたい、活動をしたい」そんな女性必見のセミナーです。

事業、活動の始め方や継続の方法を学ぶ「フォローアップセミナー」を開催します。事業、活動のブラッシュアップや、振り返りをしてみませんか。全13回(単発・連続受講どちらでも可能)子どもと一緒に参加できます。

【とき】10時～11時30分

【ところ】子育て応援カフェLOCO

えきまちテラス長浜(北船町)

【定員】各15人(先着順)

【日程】下記のとおり

【対象】新しく何かを始めたい女性

【参加費】無料

事業(起業等)活動の内容を考えている女性
既に事業(起業等)活動をしている女性

問合せ・申込先

子育て応援カフェLOCO

☎053-4480

LINE@: @346nxis



▲子育て応援カフェLOCOのホームページ

開催日	セミナー・交流会(テーマ)
11月11日(月)	事業を始めるあなたの価値を高める! プチマナーレッスン
11月25日(月)	フリーランスのための「仕事」と「プライベート」のコミュニケーションの違い
12月2日(月)	やっていることに自信をちょっとだけのせてあげる方法
12月9日(月)	2020年は手帳を活用して時間を味方にする!
12月16日(月)	交流会+「今年1年を振り返ろう」

11月11日は介護の日です

問 高齢福祉介護課 ☎65-7789

介護についての理解と認識を深め、介護サービス利用者とその家族、介護従事者等を支援するとともに、地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者やしょうがい者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施する日として、「介護の日」が定められました。

市では、住み慣れた地域で誰もがいきいき暮らせるよう、医療、介護、介護予防、住まいおよび自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の推進を図っています。

【介護の日】

高齢化などにより介護が必要な人が増加していくにつれて、介護にまつわる課題は多様化しています。このような社会では、多くの人に介護を身近なものとしてとらえていただくとともに、それぞれの立場で介護を考え、かかわっていただくことが必要となっています。

※高齢者福祉、介護保険サービスについて詳しくは、担当課までお問い合わせください。

問合せ

高齢福祉介護課
(本庁舎1階)
☎65-7789

11月11日は介護の日

みんなで介護について考えてみませんか？

11月12日～25日は女性に対する暴力をなくす運動期間です

問 人権施策推進課 ☎65-6560

配偶者等からの暴力「ドメスティック・バイオレンス(DV)」、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものです。

またDVの影響として、子どもが暴力を目撃したことによって、様々な心身の症状が表れることもあります。そして家庭内での暴力を目撃しながら育った子どもは、感情表現や問題解決の手段として暴力を用いることを学習することもあります。

もし辛い思いをしていたら、一人で悩まず、相談窓口で電話してください。

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

【期間】11月18日(月)～24日(日)
【とき】(平日) 8時30分～19時 (土日) 10時～17時

0570-070-810

セロナゼロのホットライン

夫・パートナーからの暴力やストーカー行為、職場等におけるセクシュアルハラスメントなど、女性をめぐる様々な人権問題について、人権擁護委員・法務局職員が話をうかがいます。一人で悩まず、気軽に電話してください。

※通常は平日(8時30分～17時15分)のみ

問合せ

大津市地方務局人権擁護課
(☎077-522-4673)

11月30日は人生会議の日です

問 高齢福祉介護課 ☎65-7789

人生会議とは…人はみな、いつでも、大きな病気やケガをして、命の危険が迫った状態になる可能性があります。そのような状態になると、約70%の人がこれからの治療やケアなどについて、自分で決断したり人に伝えたりすることができなくなると言われています。

もしもの時に望むこと、希望する医療やケアについて、自分自身で考えたり、信頼する人たちと話し合ったりすることを「人生会議(ACP)アドバンス・ケア・プランニング」といいます。人生会議は難しい決断が自分でできなくなった場合の重要な助けになります。

厚生労働省では、11月30日を「人生会議の日」とし、人生の最終段階における医療やケアについて考える日として制定されました。

この機会に、もしもの時に「どうしたいのか」「どうしてほしいのか」を考え、信頼する人たちと話し合ってみませんか。



▲人生会議のロゴマーク

虐待から子どもを守る 11月は「児童虐待防止推進月間」です

問 子育て支援課家庭児童相談室 ☎65-6544

子どもの尊い命が失われる事件が後を絶ちません。児童虐待は、社会全体で解決していかなくてはならない大きな問題です。子どもたちの大切な「こころ」や「いのち」を守るため、わたしたちに何ができるかを考えてみませんか。

児童虐待とは

児童虐待とは、保護者が子どもに対して行う次の行為で、4つに分類されます。

○身体的虐待…なぐる、ける、やけどを負わせるなど

○性的虐待…性的行為を強いる、性器を見せるなど

○ネグレクト(養育の拒否・怠慢)

…家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、車の中に放置するなど

○心理的虐待…言葉によるおどし、無視

や拒否的な態度をとる、きょうだい間の差別、子どもが同居する家庭におけるDVなど

見逃さないで「たすけてサイン」

- 不自然なあざ・やけど・打撲
- 極端にやせている等、栄養失調状態
- 衣服やからだ(髪や手足等)が不潔

虐待通告・児童相談に関する連絡先

長浜市役所・家庭児童相談室	☎65-6544 月～金 8時30分～17時15分	虐待かもと思ったら いち はやく 189 お住まいの地域の児童相談所につながります。 ※休日・夜間は24時間対応です。
彦根子ども家庭相談センター	☎0749-24-3741 月～金 8時30分～17時15分	
虐待ホットライン(県内全域)	☎077-562-8996 24時間対応 FAX可	
こころんダイヤル 子育て・いじめ・不登校・非行など… 子どもの悩みや家庭の悩みの電話相談	☎077-524-2030 ☎0120-078-310 (24時間子供SOSダイヤル) ☎077-528-4855 ※土・日・祝日を含む毎日(年末年始を除く) 9時～21時	

里親を募集しています

里親制度は、健やかな育ちの場を求める子どもたちのための制度です。※里親には迎え入れた子どもの養育費と里親手当、生活費、学校教育費、子どもの医療費などが支給されます。

いろんな里親を求めています

○養育里親

家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家庭に迎え入れて養育する里親

○養子縁組里親

養子縁組によって、子どもの養親になることを希望する里親

○専門里親

養育里親のうち、虐待や非行、障害などの理由により専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親

○親族里親

実親が死亡、行方不明などにより養育ができない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親

※里親になっていただくには、要件等がありますので、まずは彦根子ども家庭相談センター(0749-24-3741)へご連絡ください。

11月14日は世界糖尿病デーです

問 健康推進課 ☎65-7759

■糖尿病予防のポイント

1. 食事は腹八分目にする
2. 野菜は1日350g食べることを心がける
3. 1日3食規則正しく食べる
4. アルコールの取りすぎに注意する
5. 定期的に運動をする

問合せ

健康推進課(ながはまウェルセンター)
☎65-7759

成人の5人に1人が疑われているという糖尿病。糖尿病は大きな自覚症状がないまま進行し、治療をせずに放置すると、深刻な合併症を引き起こします。

糖尿病は食事、運動などの不規則な生活の積み重ねによって起こる病気です。日頃の生活習慣を見直し、糖尿病を予防しましょう。



長浜市健康づくりキャラクター▲むびょうたん(平) ベジたん

「行政相談」をご利用ください

行政相談委員は身近な相談相手として、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知を行っています。お気軽に行政相談委員までご相談ください。

- ① 11月21日(木) 9時～12時
社会福祉センター(八幡東町)
行政相談委員 小林喜八郎氏
 - ② 11月21日(木) 9時～12時
木之本まちづくりセンター
(木之本町木之本)
行政相談委員 谷口慶祐氏
 - ③ 11月27日(水) 9時～12時
湖北デイサービスセンター
(湖北町速水)
行政相談委員 竹本久隆氏
 - ④ 11月28日(木) 9時～12時
社会福祉センター(八幡東町)
行政相談委員 三浦正司氏
- ※相談無料、予約不要、秘密厳守します。

問合せ
滋賀行政監視行政相談センター
☎077-523-1100

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。今年、国民年金保険料を納めた人には、「社会保険料(国民年金保険料控除証明書)」が日本年金機構から送付されます。年末調整や確定申告を行う時に必要になりますので大切に保管してください。

〇対象者および送付時期
1月1日～9月30日に納付した人は11月上旬
10月1日～12月31日に今年初めて納付した人は令和2年2月上旬

※控除証明書が届かない場合や紛失された場合は、彦根年金事務所にお問い合わせください。

問合せ
彦根年金事務所 国民年金課
☎0749-23-1114

PCBを含有している電気機器がないか点検してください

PCB(ポリ塩化ビフェニル)を含む電気機器等(変圧器、コンデンサー、家庭用を除く照明用安定器など)を使用または保管しているときは、法律に基づき届出、適正な保管が必要です。事業所の電気室、キュービクル(高圧受電設備)、倉庫などを点検してください(点検時は必ず電気主任技術者等に相談してください)。

また、PCB廃棄物は処分期間が決められており、高濃度PCB廃棄物は、令和3年3月31日までに処分しなければなりません。詳しくは、左記までお問い合わせください。

問合せ
滋賀県循環社会推進課
☎077-528-3473

11月24日(日)はごみの持込みが可能です

☎環境保全課 ☎65-6513

クリスタプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザでごみの持込みを受付けていますので、ご利用ください。

〇受付時間
8時30分～12時、13時～16時30分
12月29日(日)
〇次回持込み受付予定日

絵で伝えよう「わたしのまちのたからもの」 絵画展のお知らせ

☎長浜ユネスコ協会生涯学習文化課 ☎65-6552

地域の豊かな自然や人々の交流、伝承行事、古いまちなみなど、未来に残し伝えていきたい「わたしのまちのたからもの」を題材にした、市内の小中学生による絵画・ポスター作品を、市内3か所で巡回展示します。

- 【とき】**
- ① 11月2日(土)～10日(日) 10時～18時(月・火休館)
 - ② 11月14日(木)～21日(木) 10時～18時(月・火休館)
 - ③ 11月25日(月)～12月5日(木) 8時30分～17時15分(土・日休館)

- 【会場】**
- ① 高月図書館(高月町渡岸寺)
 - ② 浅井図書館(天依町)
 - ③ 市役所本庁舎(八幡東町)

【入場料】 無料

問合せ
生涯学習文化課(本庁舎3階)
☎65-6552

学校給食を食べてみませんか

☎学校給食室 ☎63-5818

学校給食では、毎月「長浜の日」や「滋賀の日」として、地元の食材を使った給食を提供しています。11月の「滋賀の日」はピワマスを使った献立です。保護者や地域の皆さんにも食に関する理解と関心をさらに深めていただくために、当日の学校給食を提供します。

【対象】 市内在住の学校給食に興味のある人

【とき】 11月28日(木) 11時～13時

【会場】 長浜南部学校給食センター(南田附町)

長浜北部学校給食センター(高月町高月)

【申込み】 11月12日(火)までに、希望する給食センターまでお申し込みください。

【定員】 各40食(先着順) 1食250円

※当日は、見学通路から給食調理の様子を見学できます。

問合せ・申込先

- 長浜南部学校給食センター
☎63-5818
- 長浜北部学校給食センター
☎85-2001



認知症のある人とその家族と一緒に歩む市民のつどい

☎高齢福祉介護課 ☎65-7841

～みんなでつくる 認知症になっても やさしいまち～

「住み慣れたまちで元気に暮らし続けたい」そんな思いを叶えるために、認知症になっても地域のみんで支えあい、安心して暮らせるまちづくりや認知症について考えます。

【とき】 11月24日(日) 13時30分～(12時開場)

【会場】 南郷里まちづくりセンター(新栄町)

【内容】 基調講演 演題 「認知症の母を介護して感じる人生の豊かさ」

講師 小宮俊昭氏

唐国町民生委員

神照郷里地域包括支援センター

【会場内での催し】 ○ホールロビーで個別相談(認知症・介護) ○認知症啓発コーナー



講師 小宮 俊昭氏

認知症の人と家族の会滋賀県支部代表。介護がきっかけで「家族の会」入会、2年目から世話人副代表。「男性介護者のつどい」の運営を開始し「中北の家」に発展、現在に至る。男性介護者のつどい「彦根こんき会」を運営。

地域福祉医療フォーラムを開催します

☎高齢福祉介護課 ☎65-7841

医療や介護が必要になっても、希望する場所で暮らし続けるために、医療現場での様子や地域でできることを知って、「わたしにできること」を見つけませんか。

【内容】 ○ミニコンサート(岡田健太郎氏)

○「大野木長寿村まちづくり会の取り組みから」大野木長寿村まちづくり会

○どの世代も住み慣れた地域で暮らしていただくために、米原地域包括医療福祉センター「ふくしあ」での取り組み

センター長 中村泰之 医師

【とき】 12月8日(日) 13時～16時

【会場】 米原市近江公民館(米原市顔戸)

【申込締切】 11月29日(金)までに電話で左記までお申し込みください。

【申込先】 長浜米原地域医療支援センター
☎65-2755



▲大野木長寿村まちづくり会の活動の様子



▲講師：中村 泰之 医師

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課(☎65-6504)までお知らせください。

長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「# みんなのちよびつく」で紹介し、詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式 Facebook ページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゆ〜す

9月22日(日)

地域の拠点となる施設が完成

余呉町中之郷で余呉まちづくりセンターの整備工事が完了し、竣工式と記念イベントが行われました。

集会や軽スポーツに使用できる多目的ホールや、大中小の会議室、和室等を設けたほかバリアフリー設計がされており、誰もが利用しやすい施設です。オープニングイベントではよこ認定こども園の園児とともにくす玉開きが行われ、地域の発展の拠点となる施設の完成を祝いました。



10月5日(土)、6日(日)

まちなかがアート一色になる2日間

今年で33回目となる「アートインナガハマ2019」が開催され、全国各地から約191組もの作家や団体が集まり、所狭しと作家たちの作品が並び、見る人を楽しませました。

その他にも、アーティストのパフォーマンスを観ることができる催しや、作品作りが体験できるワークショップや人形劇まつりなど、様々な催しがまちなかをアート一色に彩りました。



9月23日(月・祝)

世界的指揮者からの熱血指導

浅井文化ホールで「大植 英次 氏による中学・高校吹奏楽部公開レッスン&コンサート」が行われました。

この催しは今年で2回目。(一財)山岡記念財団が主催しているもので、市と姉妹都市アウグスブルクとの交流を支援しています。指導を受けた中学校3校と高校2校の吹奏楽部106人の生徒たちは、世界的な指揮者からのレッスンを受け、音の表現の仕方など技術を磨きました。



10月5日(土)、6日(日)

台東区とのコラボイベント

えきまちテラス長浜で、「お江戸『上野・浅草』まつり」が開催されました。

この催しは「文化、観光、産業」の分野で連携協定を結ぶ東京都台東区が主催したもので、上野・浅草の文化を市民に知ってもらう機会になればと、今回初めて開かれました。

会場では、講演会やコンサート、ワークショップなどが行われ、駅前を歩き交う多くの人々が足を止め、楽しみました。

9月28日(土)

個性溢れるロードトレインが集結!

今年で10回目となる「長浜ロードトレイン祭 in BIWA」が奥びわ湖の森で開催されました。

子どもたちに大人気のロードトレイン。県内から集まった個性豊かな10台のロードトレインが、「しづかの湖」の周り約1.5kmのコースを走りました。自然を満喫できるコースやびわ中学校生徒によるプラスバンド演奏やふれあい動物園など、多くの家族連れが楽しみました。



10月6日(日)

戦国の世に思いを馳せる

戦国ガイドステーション前広場で、「2019小谷城戦国まつり」が開催されました。

この催しは、小谷城主浅井家三代の歴史遺産を活かしたイベントとして長年親しまれています。

甲冑・お姫様着付け体験や芋スタンプ作りなどの体験コーナーや、様々な模擬店が軒を連ねたほか、手作り甲冑を着た武者行列が行われ、会場は多くの家族連れで賑わいました。



9月29日(日)

地域の伝統芸能が一同に集合

曳山博物館前広場で「長浜の祭りと芸能2019」が開催されました。今年で3回目となるこの催しは、伝統芸能を多くの皆さんに知ってもらうために開催されました。

今年は長浜曳山祭の三番叟、下余呉太鼓踊り、上丹生茶わん祭り、鍛冶屋太閤踊り、市外から伊勢大神楽の5つの芸能保存団体が参加しました。会場には多くの人々が集まり、地域色豊かな伝統芸能に歓声と拍手を送りました。



10月13日(日)

まちなかを彩る時代絵巻

中心市街地一帯で「豊公まつり」が行われ、賤ヶ岳の合戦での秀吉公の凱旋を再現した武者行列が披露されました。

昭和58年に始まった「長浜出世まつり」のひとつとして、毎年開催されているもので、化粧を施し衣装に身を包んだ稚児や、子ども武者も行列に加わります。武者たちは見得を切ったり勝ちどきを上げるなどのパフォーマンスで盛り上げ、訪れた観光客はまちなかを彩る時代絵巻を楽しんでいました。

5268790

長浜市八幡東町632

長浜市役所 市民広報課 行

市民からのメッセージ

料金受取人私郵便



差出有効期間 2020年5月31日 まで



市民の皆さんの声をお聞かせください 「市民からのメッセージ」

市民の皆さんの声を市政に反映し、暮らしやすいまちをつくるため、「市民からのメッセージ」を募集します。「広報ながはま」や市政に関する意見や提案をお聞かせください。お寄せいただいたメッセージは、市民の皆さんと共有するため、今後、市ホームページで掲載する場合があります。

【問合せ】長浜市役所市民広報課 (☎65-6504/FAX65-4006)

のりしろ

のりしろ

《記入方法等について》

- ①複数の設問がありますが、いずれかの設問への記入だけでも受け付けます。
②郵便切手は不要です。FAXでの受付もできます。
③担当課からの返事をご希望の場合は、住所・氏名・連絡先をご記入ください。メールアドレスのみ、番地や氏名の記載がないなどの場合は匿名扱いとなり、お返事ができません。

ご利用ください 長浜市の広聴制度

- 飛び出す市長室「座ぶとん会議」
●ご意見箱
●市ホームページ



市政の動き (9月17日~10月4日)

市役所内で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

Table with 2 columns: 会議名など, 内容. Lists various council meetings and their topics.

令和元年度人権尊重啓発作品 入選作品の紹介

毎年、市内の小・中学生の皆さんを対象に募集している「人権尊重啓発作品」。今年度も人権尊重への願いがこめられた164点もの作品応募がありました。それぞれの部門において最優秀・優秀作品に輝いた作品を紹介します。また、下記の日程で入選作品の巡回展を行います。

Grid of 6 award-winning posters with titles like 'ふみ出そう あやまる勇氣と 思いやり' and 'たすけての みえないサイン'.

巡回展日程
11月19日(火)~24日(日) 虎姫文化ホール(宮部町)
11月26日(火)~12月9日(月) 塩津海道あちかまの里(西浅井町塩津浜)
12月11日(水)~25日(水) 西友長浜薬市店(八幡東町)

Grid of 6 award-winning posters with titles like '今日も みんな 幸せ' and '意見は違う。でも、あなたを認めるよ。'.

11月の長浜市民献血デーにご協力ください

市内に献血バスが配車されますので、献血へのご協力をお願いします。
11月9日(土) 西友長浜薬市店
24日(日) イオン長浜
【受付時間】10時~11時45分、13時~15時

さざなみタウン12月1日オープン

オープンを記念して、12月の毎週土曜と日曜に様々なイベントを行います。

【と き】12月の土曜・日曜 【ところ】ながはま文化福祉プラザ

コミュニティカレッジ ～学びでつながるウィンターフェス～

【と き】12月7日(土)、8日(日)
プラザ内の各部屋を教室に見立てて、自分の活動や趣味、知識などをみんなが「センセイ」「セイト」となり、教えあい、学びあう2日間限りの学校ごっこ。スマホカメラ講座、余ったお酒の活用法、方言講座、現役司会者の話し方講座など楽しい講座は約50種類。ぜひ授業を受けに来てみませんか。当日参加可能です。

問合せ

ながはま市民活動センター
(☎65-6525)



▲ながはまコミュニティカレッジホームページ

考えるより、まず行動しよう ～パラリンピック応援～

【と き】12月14日(土)10時～
【ところ】2階多目的ホールA・B
【講師】車いすバスケットボール日本代表候補 清水 千浪 氏
【定員】150人
【申込み】電話で下記までお申し込みください。

問合せ・申込先

社会福祉協議会地域福祉課(☎62-1804)

キッズデー

【と き】12月15日(日)
おもちゃの病院や、親子でお寿司ケーキ作り、おはなし会、人形劇、子ども対象の防災クイズや非常食の食べ比べなど、図書館と社会福祉協議会による子ども向けを中心としたイベントを施設の様々な場所で開催します。

クリスマス直前2daysコンサート

【と き】12月21日(土)、22日(日)
地域で活動するサークルやボランティア等の団体による楽器演奏を中心としたコンサートを音楽演劇活動室(1階)と多目的ホールA・B(2階)で2日間にわたって行います。

親子クッキング・ クリスマスオムレツケーキ作り

【と き】12月22日(日)
親子で楽しみながら、美味しいオムレツケーキ作りのお料理教室を行います。

～地域福祉講演会～ みんなで取り組む地域共生社会づくり

【と き】12月14日(土)13時30分～
【ところ】2階多目的ホールA・B
【講師】studio-L代表 山崎 亮 氏
【定員】120人
【申込み】電話で下記までお申し込みください。

問合せ・申込先

社会福祉協議会地域福祉課(☎62-1804)

※各イベントの時間や参加方法などについては、市ホームページで随時お知らせします。



＜ながはま文化福祉プラザ通常開館日時・休館日＞

【お知らせ】ながはま文化福祉プラザは12月1日(日)に限り13時から開館します。

施設名	開館時間	休館日
長浜まちづくりセンター 市民協働センター	8時30分～21時30分	火曜日・年末年始(12月29日～1月3日)
長浜図書館	(平日)10時～20時、(土日祝)10時～18時	火曜日・毎月最終木曜日・特別整理期間 年末年始(12月28日～1月4日)
地域福祉センター	8時30分～17時15分	土曜日・日曜日・祝日 年末年始(12月29日～1月3日)

☎ 産業文化交流拠点整備室(☎65-6907)

FAXでも受け付けます。

FAX65-4006

市民からのメッセージ

性別 男・女 年齢 歳

今月号の特集に関するご意見

今後、特集を希望するテーマ

広報ながはまに関するご意見

(電話・メール・FAX)で返事を希望
※○をつけてください。

担当課からの返事をご希望の場合は、連絡先をご記入ください。

住所	長浜市
氏名	
電話 FAX	
メール	

杉野小学校と木之本小学校
杉野中学校と木之本中学校が統合
新「木之本小学校」
新「木之本中学校」の誕生

木之本地域では、新しい「木之本小学校」と新しい「木之本中学校」がスタートします。

昭和40年まで、杉野の校区内には土倉鉱山がありました。しかし、閉鉱とともに一時600人を超えた子どもの数も減り続け、子どもたちにより良い教育環境を整えるため、地域との協議を重ねて統合に踏み出しました。

統合後は、より多くの仲間や先生との関わりを通して、子どもたちが活発に意見を交わし、集団の中で切磋琢磨し合いながら、より豊かな学びができるようになります。現在は、杉野の校区と木之本小・中学校の校区との円滑な統合をめざし、地域、保護者、学校で、新しい学校をつくっていく準備や交流を重ねています。

現在の杉野小学校は、昭和4年9月に杉野高等小学校として創立し、今年で90



▲両校の交流の様子

周年を数えます。また、杉野中学校は、昭和40年創立し、54年を迎えました。小中併設校となつてからは小中の連携を進め、地域に根ざした特色ある教育を展開してきました。新しい学校でも杉野の教育活動を生かしながら地域とともにある学校づくりを推進していきます。

施設一体型義務教育学校
『虎姫学園』の開校

『虎姫学園』は、虎姫小学校と虎姫中学校が一つになって、小中一貫教育を行います。「余呉小中学校」に続く県内で2校目となる施設一体型義務教育学校です。

児童数が長期的に減少傾向を示す中で、

○現在、複式学級がある学校
○今後、5年以内に複式学級が想定される学校

について、今後学校をどうしていくか、地域や保護者の皆さんとともに検討していきたい、地域の特色を生かした学校づくりを推進していきます。

また、魅力ある学校の形の一つとして、義務教育学校(小中一貫教育校)の設置に取り組んでいます。義務教育9年間一貫した教育方針で教育に当たると、教育目標に合った切れ目のない指導ができるようになります。



▲虎姫学園校章

未来に向けた学校づくり

市では、子どもたちにより良い教育環境を提供するために、学校のあり方を考える機会を作っています。



大門村にあった寺院・大聖寺
不動明王を守り続けた古刹

浅井歴史民俗資料館では、大聖寺不動堂(大門町)に伝わる不動明王坐像の修復支援事業として、大聖寺の歴史やそこに伝わった文化財を紹介する企画展を開催します。本展や関連事業を通じ、修復支援の輪を広げていきます。

企画展

【とき】10月29日(火)～12月15日(日)
9時～17時(月・祝日の翌日休館)
【ところ】浅井歴史民俗資料館(大依町)
【入館料】大人300円 小中学生150円
【内容】大聖寺に伝わる仏画や関連する資料の展示等



▲釈迦十六善神像 応永12年(1405年) (大聖寺不動堂蔵)



▲鰐口 永仁4年(1296) 大聖寺不動堂蔵 (大阪市立美術館寄託) 80年ぶりに地元に戻ってきます。

歴史講座「大門村にあった寺院・大聖寺 知られざる歴史と文化財」

【とき】11月10日(日)13時30分
【ところ】浅井図書館2階視聴覚室 (大依町)
【受講料】1人500円 (あざい歴史の会員は無料)
【定員】50名
【講師】長浜城歴史博物館学芸員 坂口 泰章
【不動明王坐像 特別公開】 普段公開されていない不動明王坐像を特別公開します。
【とき】11月17日(日)・23日(土・祝) 11時～12時
【ところ】大聖寺(大門町)
【拝観料】1人500円
【駐車場】大門町草の根広場



▲不動明王坐像

浅井歴史民俗資料館 ☎7410101

未来を創る子どもたち
浅井中学校

あつぱれ祭りを通じて地域とつながる浅井中学生
浅井中学校では、毎年、長浜あざいあつぱれ祭りにボランティアとして参加しています。

20回目となった今年の祭りにはスタッフや踊り子として、約100人の生徒が参加しました。スタッフボランティアは、商工会の出店ブースの手伝いや踊り子への給水の手伝いをしました。踊り子ボランティアは、ステージやストリートでの演舞を通して、祭りを大いに盛り上げました。



▲スタッフボランティアとして給水を行う生徒達

浅井中学校では、あつぱれ祭りのボランティア活動を通して、5年前から北海道大学のよさこいサークル「縁」の皆さんとの交流を重ねています。祭りの前日に全校生徒が北大生と共に踊り、その後教室で交流を深めました。祭りの翌日には、約200人の生徒が清掃活動に参加し、祭りの片づけまで手伝うことができました。祭りの実行委員長からは「浅井中生がいないとこの祭りは成り立たない」とも頼りにしている」という言葉もいただきました。

ボランティアに参加した生徒の感想には、「会場に来てくださった人を笑顔にし、会場を盛り上げようと頑張りました」「ボランティアに参加するのは初めてでしたが、



▲踊り子ボランティアとして演舞を披露

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちがい

- ～わたしたちはちがいます～
- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

- ～おとなが実践します～
- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りを持ち、地域に貢献する子どもを育てます

学校・教育関係の情報満載
市教育委員会フェイスブック

至誠通天

藤井 勇治



※至誠通天 誠を尽くせば天が味方してくれること

東京都台東区との 都市連携協定を生かして

秋も深まり、紅葉が鮮やかに色づく季節、市内では様々なイベントが開かれています。

10月5日、6日に東京都台東区主催の「お江戸「上野・浅草」まつり」が開催され、「えきまちテラス長浜」が上野、浅草一色となり、多くのお客様で賑わいました。

本市と台東区は、同区にある東京藝術大学の大学美術館で開催した「東京観音展」で、つながりが生まれ、さらに不忍池のほとりに本市が誇る観音様を常設する「びわ湖長浜KANONZ HOUSE」を開設したことから、文化・観光および産業の分野で都市連携協定を締結しました。まさに観音様が取り持つご縁であります。

このえきまちテラス長浜でのまつりには、台東区長自ら来浜いただき、まつりをPRされ、江戸時代の手品「和妻」や台東区生まれの落語家、林家

三平師匠をお迎えしての舞台、大人から子どもまで笑顔で楽しんだ伝統工芸師や東京藝術大学生によるワークショップなど、台東区の文化芸術・芸能で大変盛り上がりしました。さらに、東叡山寛永寺の執事による講演では、比叡山延暦寺との共通点、不忍池がびわ湖を、その中に築かれた中之島は竹生島を模されたこと、そして寛永寺の中にある輪王寺には本市で生まれた良源さんが祀られているなど、台東区の歴史の一部として本市が思っていることがわかり、両市区の距離がますます縮まる素晴らしいイベントとなりました。台東区の皆さまにはこの場をお借りしてお礼申し上げます。



▲台東区長(右)と林家 三平 師匠(中央)

今後とも台東区と手をとりあって、市の魅力を首都圏、そして全国に発信してまいります。

健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の キャンペーンを実施中です。

健康企画課 ☎65-7779

スマートフォン向け健康推進アプリ「BIWA-TEKU（びわてく）」を、新規にダウンロードして、目標を達成した人に賞品が当たるキャンペーン第一弾を実施しています。この機会にアプリをダウンロードして、賞品と健康をダブルで手に入れましょう。



目標を達成して ボタンを押すだけ

【実施期間】 11月1日(金)～12月31日(火)
【引換期間】 11月1日(金)～令和2年1月31日(金)
【引換場所】 県内セブンイレブン各店
【対象者】 「BIWA-TEKU」を新規にダウンロードし、設定した目標を1回達成した人(県内先着1,000名)

BIWA-TEKUとは

歩いた歩数に応じて進む仮想的なウォーキングや、ステップラリーへの参加ができるスマホアプリです。自分で設定した目標の達成や各種健診の受診、体重や血圧等の身体情報を記録すると健康ポイントを増やすことができます。貯まった健康ポイントは1,000点1口で賞品に応募できます。

※市内のスタンプラリーコース等は 来年1月に公開予定です。



▲アプリの登録はこちらから

市立病院通信 103

お元気ですか

治療に合わせた 働き方と就職支援

近年、疾患を抱えながら働く人が増えています。市立長浜病院では、治療をしながら働き続けることや、新しい仕事を探している人に向けた様々な取組を実施しています。

その一つに、院内外の専門職による個別相談会の開催があります。当院の相談員と関係機関の専門職が連携し、患者さんやご家族が、病院の中で専門的な相談を受けられるように、次のような体制を整備しています。

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

治療と仕事の両立に関する相談は、産業保健の現状に詳しい産業保健総合支援センターの相談員(両立支援促進員)が相談に応じています。病気のことをどのように職場に伝えるか、治療に合わせた働き方についてなど、各種制度も含めて対応します。ご希望により、両立支援促進員が職場に出向き、職場の上司との面談に同席することも可能です。また、治療をしながら新しい

仕事を探している人には、ハローワークの専門職による就職に関する個別相談会を開催しています。疾患に合わせた就職活動だけでなく、応募書類の作成方法や、面接の受け方についてもアドバイスを受けることができます。どちらの相談も無料で、誰でも利用できます。相談には事前の申込みが必要です。希望する人は、左記の連絡先までお申し込みください。

○治療と仕事との両立に関する個別相談会

【とき】 毎月第2水曜日 13時～15時

【ところ】 市立長浜病院 別館1階「i:りんぐ」

○ハローワークによる就職に関する個別相談会

【とき】 毎月第1・3月曜日 13時～15時 (祝日は除く)

【ところ】 市立長浜病院 別館1階「i:りんぐ」

【問い合わせ先】 市立長浜病院 ☎68-2300(代表)

クリスマスワークショップを開催します

岡家庭教育支援チーム「えがお事務局生涯学習文化課」 ☎65-6552

子どもと一緒にクリスマスツリーを作った後、ママたちと子育てに関する悩みや相談ごとを、気軽に話してみませんか。

今回は、家庭教育支援チーム「えがお」と、あいあいらんど子育て支援センターが共催します。ぜひ親子で参加してください。

【とき】 12月6日(金)10時～11時30分
【ところ】 あいあいらんど子育て支援センター (高月支所4階)

【内容】 クリスマスツリーをつくろう
【参加料】 子ども1人100円(材料費込み)

【対象】 市内在住の1歳半以上の未就園児とその保護者
【講師】 家庭教育支援チーム「えがお」チーム員数名
【定員】 15組(先着順)
【注意事項】 子どもの飲み物やおムツは、各自で準備してください。

【申込方法】 11月5日(火)～29日(金)に①名前(親子とも)②年齢(子どものみ)③住所④電話番号を電話で左記までお申し込みください。

※定員になり次第受付を終了します。

問合せ・申込先

あいあいらんど子育て支援センター ☎85-5577



第49回滋賀県芸術文化祭参加事業 「第44回長浜市芸術文化祭」行事 11月下旬の開催事業

岡 長浜市民芸術文化創造協議会(長浜文化芸術会館) ☎63-7400

◇長浜バイオ大学吹奏楽部第16回 定期演奏会
12月1日(日)13時30分～15時30分 / 長浜文化芸術会館 / 1部シンフォニックステージ、2部平成昭和の代表曲、3部ポップステージをお送りします。

◇B.O.ジャパン クリスマスライブ
12月1日(日)12時～14時 / 長濱迎賓館-FutaAi- / 大正琴「四季の会」のメンバーのアンサンブルユニット「B.O.ジャパン」が歌やトークをまじえ、あらゆるジャンルの音楽を届けます。 / 一般5,000円

◇香紅会
11月24日(日)13時30分～15時30分 / 中川能舞台 / 箏・三絃・尺八の音楽と鼓との共演「都山流尺八本曲若清水」「初鶯」「夕顔」「尾上の松」の演奏の他、仕舞「鶴亀」「天鼓」を披露。

※参加費表記のない行事は入場無料です。



◀芸術文化祭の詳細はこちら

【と ころ】市役所本庁舎多目的ルーム1・2 (八幡東町)

問・申 (一社)滋賀士業相談センター (☎68-3711)

◆一日年金相談所

【と き】11月21日(木)10時~16時
【と ころ】市役所本庁舎5階5-C会議室 (八幡東町)

【申込み】1週間前までに下記予約専用電話で下記まで。

申 彦根年金事務所 予約専用ダイヤル (☎0749-23-5489)

◆介護・福祉のお仕事「ミニ就職説明会」「出張相談」

【と き】11月19日(火)15時~16時
※ハローワークによる介護・福祉の職場ガイダンスに引き続き実施します。

【と ころ】滋賀県湖北合同庁舎(平方町)

【申込み】「ミニ就職説明会」入退場自由・申込不要。「出張相談」完全予約制。前日17時までに電話で下記まで。

問・申 湖北介護・福祉人材センター (☎64-5125)

記事広告

三井住友海上文化財団ときめくひととき 第855回

トルヴェール・クワルテット

(サクソフォン四重奏) with 小柳 美奈子(ピアノ)

2019年 12月15日(日)

開 場 13時15分
 プレコンサート 13時30分
 開 演 14時

市内中学校・高等学校吹奏楽部
 サクソフォン奏者の
 共演コンサート

須川 展也(ソプラノ・サクソフォン) 彦坂 真一郎(アルト・サクソフォン)
 田中 靖人(バリトン・サクソフォン) 神保 佳祐(テナー・サクソフォン)
 小柳 美奈子(ピアノ)

《全席自由》一般 1,000円 高校生以下 500円
 ※当日は200円増 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
 ※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。
 ※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。



©島崎信一

ヴァイオリン×チェロ×ピアノ×ソプラノ

キラキラコンサート2019

2019年 11月23日(土・祝)

開 場 13時30分
 開 演 14時

就学前のお子様も
 ご入場可

《全席自由》入場料 500円
 ※3歳以下ひざ上鑑賞無料
 (座席ご利用の場合は有料となります)

ヴァイオリン: 吉岡 克典(大阪交響楽団)
 チェロ: 大谷 雄一(大阪交響楽団)
 ピアノ: 吉岡 麻梨
 ソプラノ: 脇阪 法子
 湖北オーケストラも出演!

主催:長浜市・長浜市民芸術文化創造協議会

会場・問合せ・申込先

浅井文化ホール
 長浜市内保町 2500
 TEL.0749-74-4000

結婚相談

- 市民交流センター(地福寺町) 11月12日(火)、28日(木)18時~20時
- 湯田まちづくりセンター(内保町) 11月22日(金) 17時~19時
- 湖北まちづくりセンター(湖北町速水) 11月21日(木) 18時~20時
- 高月支所(高月町渡岸寺) 11月13日(水) 13時~15時
- 木之本まちづくりセンター(北部振興局内) 11月21日(木) 15時~17時
- 余呉まちづくりセンター(余呉町中之郷) 11月16日(土) 10時~12時
- 西浅井まちづくりセンター(西浅井支所内) 11月20日(水) 17時~19時

申 社会福祉課(☎65-6536)
 市ホームページ「結婚支援」で検索または右記QRコードから。

※いずれの会場も提供できる情報は同じです。
 ※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。



11月の税・料

市県民税	3期
国民健康保険料	6期
介護保険料	6期
後期高齢者医療保険料	5期

安心で安全な口座振替を始めませんか。

長浜米原休日急患診療所 11・12月の診療日のお知らせ

【診療日】11月3日、4日、10日、17日、23日、24日
 12月1日、8日、15日、22日、29日、30日、31日

【受付時間】8時30分~11時30分
 12時30分~17時30分

【診療時間】9時~18時
 【診療科】内科・小児科
 【場 所】宮司町1181-2 湖北医療サポートセンター「メディサポ」内

【電話番号】65-1525
 ※電話はおかけ間違いのないようにご注意ください。
 ※受診時は健康保険証・福祉医療券・お薬手帳・母子健康手帳(乳幼児の場合)をお忘れなく。
 ※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日~1月3日)です。

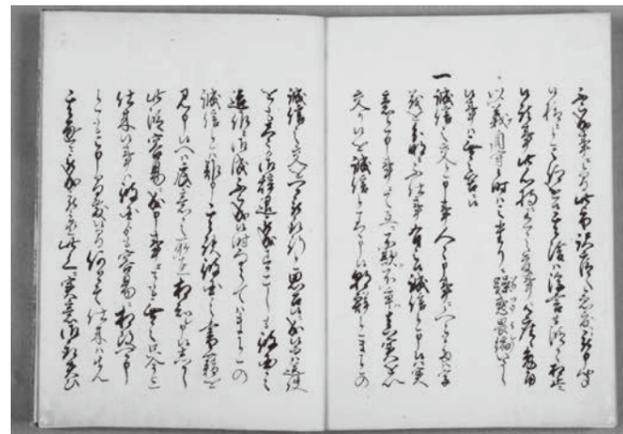
問 地域医療課(☎65-6301)

女性の悩み相談(要予約)

【と き】11月16日(土)12時~16時
 12月5日(木)10時~14時

【と ころ】市民交流センター(地福寺町)
 【相談員】下地 久美子 氏(臨床心理士)
 【料 金】無料

※託児あり(要予約)、秘密厳守。
 申 平日:人権施策推進課 (☎65-6556専用ダイヤル)
 土日祝:市民交流センター(☎65-3366)



▲交隣提醒(芳洲会蔵)

雨森芳洲の関係資料は、対馬藩現長崎県対馬市に仕えた江戸時代の儒学者雨森芳洲(1668~1755)とその子孫・門弟らに関する資料です。対馬の雨森家に伝わった、対馬藩主に上申した対朝鮮外交についての意見書「交隣提醒」などの資料を含む「雨森芳洲関係資料(重要文化財86件、長浜市指定文化財150件)」は現在、顕彰団体「芳洲会」が所有しており、高月観音の里歴史民俗資料館の収蔵庫に保管しています。

これらの資料は、江戸時代の末期、芳洲から数えて7代目にあたる雨森二橋が、芳洲の没後約100年を経て、その遺著や遺品などが次第に散逸することを憂い、所蔵している物を整理し、既に散逸したものは自ら書写や補足してまとめたものです。雨森芳洲のことはもとより、当時の藩政・外交・教育を知ろううえで、とても貴重な資料です。

平成29年秋、日韓共同で申請を行った「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記憶」に登録されました。日韓あわせて333点の資料のうち、1割を超える36点が雨森芳洲関係資料です。

ユネスコ「世界の記憶」への登録を記念し、市では今年11月、長崎県対馬市や山口県下関市など朝鮮通信使ゆかりのまちとの交流会ほか、さまざまな事業を

重要文化財 雨森芳洲関係資料
 指定日:平成6年6月28日

市指定文化財 雨森芳洲文庫資料
 指定日:昭和58年1月28日
 所有者:芳洲会(管理団体 長浜市)

計画しています。是非ご参加ください。

朝鮮通信使ゆかりのまち 全国交流会長浜大会

【と き】11月23日(土・祝)13時~16時
 【と ころ】長浜文化芸術会館(大島町)

【入場料】無料

記念講演
 演題 韓国から見た「雨森芳洲」
 講師 朴花珍氏(韓国釜慶大学教授)

日韓文化交流
 ○朗読劇「朝鮮通信使と雨森芳洲」
 ○韓国民俗芸能の演舞(柳会)
 ○富永小学校児童による「芳洲先生子どもミュージカル」
 ○交流コンサート(韓国若手アーティストによるライブとトーク)

○高校生会議報告「柳井高校生の朝鮮通信使に関わる一連の取り組み(地域から歴史を考えるプロジェクト)」



▲朝鮮通信使絵巻(高麗美術館蔵)

※この事業は、宝くじの助成金を受けて実施しています。

高月観音の里歴史民俗資料館 (☎85-2273)

休館日 火曜日(祝日の翌日)
 展示説明会 11月16日(土)13時30分~2階展示室

雨森芳洲肖像(芳洲会蔵)



▲雨森芳洲肖像(芳洲会蔵)

日韓交流「長浜えきまち市場」
 【と き】11月23日(土・祝)、24日(日) 9時30分~15時

【と ころ】えきまちテラス長浜(北船町)

高月観音の里歴史民俗資料館企画展
 「関西に見る朝鮮通信使の足跡」
 【と き】10月24日(木)~12月2日(月)

【と ころ】高月観音の里歴史民俗資料館 (高月町渡岸寺)

【休館日】火曜日(祝日の翌日)
 【展示説明会】11月16日(土)13時30分~2階展示室

○食の国際交流
 ○朝鮮通信使および雨森芳洲の情報発信(パネル展・紙芝居の上演)
 ○韓国民俗芸能の演舞(柳会)
 ○朝鮮通信使に関する映像上映

情報ひろば

●市民の皆さんのサークル・団体が行う催しを掲載します。
掲載希望の場合は下記の締切までにメールで原稿をお寄せください。☎kouhoushi@city.nagahama.lg.jp
12月15日号：11月12日(火) 1月1日号：11月25日(月)
●営利目的など掲載できない催しもあります。詳しくは市民広報課(☎65-6504)までお問い合わせください。

催し

◆きずな赤ちゃんイベント

①予防接種のおはなしとスケジュールリング会

【と き】11月8日(金)、12月5日(木)、13時30分～14時30分

【ところ】まちのほけんしつ(平方町)

【対象】乳児とその保護者

【持ち物】母子手帳、保険証、福祉医療受給券
※要予約、登録不要、参加無料

②マタニティ勉強会

【と き】11月11日(月)、12月2日(月) 13時30分～14時30分

「赤ちゃんの沐浴」

11月25日(月)、12月16日(月) 13時30分～14時30分

「赤ちゃんとの暮らし」

【ところ】まちのほけんしつ(平方町)

【対象】安定期の妊婦

【持ち物】母子手帳

※要予約、登録不要、参加無料

問・申 まちのほけんしつ(☎68-3215)

◆オリンパス×長浜ローカルフォト写真展「長浜の匠とまちと季節の彩り」

写真家 中藤 毅彦 氏と市民団体「長浜ローカルフォト」メンバーらによる撮影写真の展示。長浜のまち並みや伝統工芸の匠等18点を展示します。

【と き】11月9日(土)～13日(水) 10時～16時

(最終日は12時まで)

【ところ】ギャラリー楽座(元浜町)

※11月9日(土)14時30分～中藤 毅彦 氏のトークイベントを開催します。

※入場無料

問 長浜ローカルフォト事務局

(☎65-6525)

◆2019年奥びわ湖水の駅まつり

【と き】11月10日(日)10時～15時

【ところ】道の駅・塩津街道あちかまの里(西浅井町塩津浜)

【内容】にぎわいテント村、野外ステージ、ガラポン抽選会、振る舞い(千人鍋、ポン菓子)、景品付き餅まき、お花畑大作戦(リース作りなど)

問 西浅井地域振興イベント実行委員会(☎89-0281)

◆パトス四重奏団 ～4人の魂が織りなすピアノ四重奏～

【と き】11月14日(木)18時30分～(開場18時)

【ところ】木之本スティックホール(木之本町木之本)

【内容】若き精鋭たちで結成されたピアノ四重奏団の木之本公演が実現 プラームス：ピアノ四重奏曲第1番、フォーレ：ピアノ四重奏曲第1番ほか

【入場料】一般1,000円

シニア(60歳以上)700円

【申込み】当日までに電話で下記まで。

問・申 木之本スティックホール(☎82-2411)

◆「びょういんの参観日」～知ってほしい長浜病院ってこんなところ～

【と き】11月23日(土・祝)10時～14時

【ところ】市立長浜病院(大茂亥町)

【内容】親子で巡る院内ツアー(小学生対象、親子で25組、要予約)体験・展示コーナー(看護師体験等)健康測定ブース(骨密度測定等)ミニ演奏会

【申込み】電話で下記まで。

※参加無料。詳細はホームページで。

問・申 市立長浜病院経営企画課

(☎68-2325)

◆長浜北星高等養護学校 冬の販売会

【と き】11月23日(土・祝)10時～12時

【ところ】長浜北星高等学校(地福寺町)

【販売商品】各種花苗と葉ぼたんの寄植え、木製フラワースタンド、木

製ベンチ、素焼き園芸鉢、陶製鉢カバー(中・小)、土鍋、さき織り鍋つかみ、さき織りサコッシュ、草木染大判風呂敷 ほか

※商品持ち帰り用の袋、かご等を持参ください。

問 長浜北星高等養護学校

(☎62-0930)

◆認証30周年記念第16回チャリティー茶会

【と き】11月26日(火)10時～15時

【ところ】北びわこホテルグラツィエ(港町)

【内容】香煎席、薄茶席、点心席

【参加費】4,000円(点心付き)

【申込み】国際ソロプチミスト長浜会員またはホテルフロントまで。

※当日券もあります。

問・申 国際ソロプチミスト長浜 北川

(☎63-2477)

◆落語愛好家による「天狗寄席」

【と き】11月30日(土)13時30分～15時

【ところ】レンタルスペース松橋(北船町)

【内容】市内在住の落語愛好家による落語会

※申込不要、入場無料

問 白扇落語会事務局

(☎090-8565-7558)

講座・教室

◆HeartTrain 講座

①大人のリトミック教室「おとみっく」音とリズムを使った脳トレ&身体活動

【と き】11月12日(火)10時30分～11時30分

【ところ】六荘まちづくりセンター(勝町)

【講師】中山 ありか 氏

【定員】10人(先着順)

【参加料】800円(初参加無料)

②ヨガ教室

【と き】11月28日(木)10時30分～11時30分

【ところ】六荘まちづくりセンター(勝町)

【講師】小宮山 和子 氏

【定員】15人(先着順)

【参加料】500円

《共通事項》

【申込み】電話またはメールで下記まで。

問・申 Heart Train dai ~ dai ~ 村山(☎090-4038-8899)

☎daidai.risa@gmail.com

◆料理に挑戦してみよう「男の料理教室」

【と き】11月14日(木)、12月12日(木)、1月16日(木)、2月13日(木)、3月12日(木) 9時30分～12時

【ところ】神照まちづくりセンター(神照町)

【定員】15人(先着順)

【参加費】9,000円(全5回)

【持ち物】エプロン、三角巾、タオル

【申込み】11月7日(木)までに電話で下記まで。

問・申 一休会 金澤(☎62-4857)

◆「大切な命を守りたい」妊娠・出産・子育て、大切な家族を守るセミナー

身近に存在する放射能の現状と問題点、見えないものから身を守るための講座です。

【と き】11月16日(土)10時～12時30分(受付9時30分～)

※終了後、質疑応答、昼食、質問会

【ところ】助産院「ママの手」なごみ(新庄中町)

【講師】「内部被ばくを考える会」代表 川根 真也 氏

【参加費】1,500円(高校生以下無料)

※子ども同伴可、マクロビ弁当あり

(要予約680円)

【申込み】電話またはメールで下記まで。

問・申 助産院「ママの手」なごみ 安藤

(☎090-1678-0859)

☎himehimeandyoshi@gmail.com

◆メンタルコーチ 佐伯 和也 氏子育て講演会

【と き】11月24日(日)10時～12時30分

【ところ】びわ高齢者福祉センター(難波町)

【内容】講演会テーマ「人生脚本」

【参加費】3,000円(高校生以上)

【申込み】電話またはメールで下記まで。

問・申 cotton ~こつとん~ 藤田

(☎090-5132-8405)

☎chirp.0815.chirp@gmail.com

◆第6回「ボランティア養成講座」～お米を原料にした手作りおやつ～

【と き】11月27日(水)13時30分～

【ところ】滋賀文教短期大学(田村町)

【講師】子ども学科講師 橋 那由美 氏

※受講料無料。講座の締切や申込方法についてはホームページで。

ホームページ▶

問・申 滋賀文教短期大学(☎63-5815)

◆年末調整説明会

【と き】①11月27日(水)②11月28日(木) 13時30分～15時30分

【ところ】①木之本スティックホール(木之本町木之本)

②長浜文化芸術会館(大島町)

※事前に税務署から案内が届いている場合は送付している書類を持参ください。

※②にお車で越しの際は、豊公園駐車場(3時間以内無料)をご利用ください。

問 長浜税務署法人課税第1部門(源泉担当)

(☎62-6192)

◆消費税軽減税率制度説明会

【と き】①11月27日(水)②11月28日(木) 15時40分～16時10分

【ところ】①木之本スティックホール(木之本町木之本)

②長浜文化芸術会館(大島町)

※②にお車で越しの際は、豊公園駐車場(3時間以内無料)をご利用ください。

問 長浜税務署法人課税第1部門(法人担当)

(☎62-6190)

◆魚のさばき方教室

【と き】11月28日(木)14時～16時

【ところ】近江公民館(米原市顔戸)

【定員】10人(定員を超えた場合は抽選)

【対象】長浜市・米原市在住の人

【参加費】1,000円(材料費、保険料含む)

【申込み】11月1日(金)～12日(火)16時まで

に電話またはメールで下記まで。

問・申 長浜地方卸売市場(☎63-4000)

☎nagasijo@mx.bw.dream.jp

◆第4回ふれあい講座「太極拳体験講座」

太極拳と呼吸法を無理なく楽しく体験できます。お気軽に参加ください。

【と き】12月1日(日)10時～12時

【ところ】長浜市民交流センター(地福寺町)

【講師】日本太極拳連盟A級指導員 4段資格者 川合 章子 氏

【定員】30人(先着順)

【持ち物】タオル、飲み物、上靴

【申込み】11月30日(土)までに電話または直接下記まで。

※参加無料。運動ができる服装でお越しください。

問・申 長浜市民交流センター

(☎65-3366)

◆介護福祉士国家試験対策公開講座「全国統一模擬試験」

【と き】12月4日(水)、5日(木) 10時～16時(オリエンテーション含む)

※両日とも試験内容は同じです。

【ところ】特別養護老人ホームアンタレス(加田町)

【定員】40人(先着順)

【受講料】4,455円

【申込み】11月25日(月)までに電話で下記まで。

問・申 青祥会法人本部(☎68-4114)

募集

◆自衛官募集

【募集種目】高等工科学校生徒

【募集資格】15歳以上17歳未満の男性

【受付期間】推薦：11月1日(金)～29日(金) 一般：11月1日(金)～1月6日(月)

【申込み】右記QRコードよりメールでお申し込みください。

問・申 自衛隊彦根地域事務所

(☎0749-26-0587)

相談

◆無料相続セミナー&個別相談会

司法書士、税理士、土地家屋調査士、行政書士が相続に関するセミナーを行います。また、相続、遺言、不動産、税金等について無料で相談をお受けします。

【と き】11月16日(土) 相続セミナー：10時～12時

個別相談会：13時～16時

※いずれも予約優先

有料広告欄

相続・離婚・交通事故・不動産・金銭トラブル…
弁護士に気軽に相談できます。

☎0749(68)3833

・法律相談料は1時間まで5,000円(税込)
・法テラスの無料相談も利用可(条件有)

夜間・休日の相談
にも対応(要予約)

長浜市役所前法律事務所

長浜市八幡東町432-10-2階(長浜市役所東口玄関前)
弁護士 中村 明宏(滋賀弁護士会所属)

駐車場有

屋根補修 (雨漏れ補修) 漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装

総合住宅リフォーム ローンOK! 月々5,000円～
住まいのことなら何でもおまかせ!!

(株)三共 [本社] 彦根市和田町41-11

☎0120-272-852

離婚・相続・交通事故・借金などのお悩みを

専門家の弁護士と一緒に解決しませんか?

相談料 1時間5000円(税込)
(交通事故(被害者の方)・借金問題は無料(初回))

弁護士法人おろみ法律事務所(滋賀弁護士会所属)
滋賀県長浜市八幡東町225
所属弁護士 代表弁護士 竹内 寛 弁護士 小財 竜司

相談予約受付 0749-68-1530

(相談受付時間 平日:9時～18時 土曜日:9時～15時 その他の時間帯も応相談)

不用品交換情報(10月11日現在)

◆ください(無料)

○大人用自転車○子ども用自転車○整理タンス○洋服タンス○地デジ対応テレビ○グラウンドゴルフ用品○炊飯器○ベビーゲート○植木鉢(大)○チャイルドシート○掃除機○ホットカーペット○掛け布団○室内用鉄棒

◆あげます(無料)

○夏・冬用座布団(各10枚)○食器棚(大)○土鍋○ぬか漬けつぼ○漬物石○ゴルフセット○ハイザー○テレビ台○毛糸(手芸用)○盆栽鉢

※現物は保管していません。
※市は取次ぎのみで、利用者双方の話し合いで決定していただきます。

問 環境保全課(☎65-6513)

伝統工芸を守る伝道師



つたへいしち 佃平七糸取り工房

つくだ みえこ 佃 三恵子さん (木之本町大音)

撮影場所：佃平七糸取り工房

「カタカタカタ」どこか懐かしい音が集落の路地から聞こえてきます。市内で唯一の糸取り工房「佃平七糸取り工房」。そこには作業を行う佃三恵子さんの姿があります。

佃さんの家系は代々糸取りを行っていたので、小さいころから手伝いをしてきたそう。「手伝いながら祖母に教えてもらい、自然と糸取りの技術が身についていきました。自分の技術が磨かれていくのが実感できて楽しかった」と笑顔で話します。

大音は古くから糸取りが盛んだった地域で、70～80軒の工房があったといいます。「昔はうちでも着物の布も作っていたらしいんですけど。大企業の大量生産や化学繊維に押されてしまい、

多くは店をたたんでしまった。うちは邦楽器の糸を専門に事業を展開して、生き残ることができた」と佃さん。残っていた最後の工房も20年程前にやめてしまい、佃平七糸取り工房が最後の1軒となりました。「とても寂しかった。ただその分、この伝統工芸を私が守っていたかなあかんという自覚が強くなりました」と当時を振り返ります。

そこからは自身の技術をさらに磨くとともに、後進の育成にも力をいれてきました。「繭はお蚕様が作り出すもの。生き物なので一つひとつ異なる。そこに合わせて上手くできるかどうか試行錯誤が必要なんです」と、一人ひとり丁寧に指導を行っています。

また、少しでも多くの人に知ってもら

おうと見学も積極的に受け付けます。楽器や、着物の製作に仕事として携わる人はもちろん、趣味で見に来てくれる人も。「今年は特に多く、数百人の見学者が来てくれた。いろんな人に糸取りを知ってもらい、とても嬉しい」と目じりを下げます。

これからの目標は後世に技術を受け継いでいくこと。「これ以上規模を大きくしようとは思ってないんです。ただこの技術は規模が小さくても後世に引き継がない」と使命感を口にします。一方で、「私も、体が動くかぎり、続けたい。生涯現役ですね」と熱い気持ちも語ります。

過去と未来をつなぐ伝統工芸の伝道師として、佃さんの挑戦が続きます。

今月の表紙
小谷小学校児童の掛け声で一斉に勝ときを上げる武者達。
秋のさわやかな風が吹きぬける中、小谷山に元気な声が響き渡りました。(10月6日撮影)

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。
笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。
掲載を希望する人は市民広報課 (☎65-6504) まで申込みください。



我が家のわんぱく BOY !
これからの成長がすごく楽しみです!
家族みんなで応援してます!

杉中 敦紀 (あつき)
ちゃん (平成30年10月生まれ)
(神照町)

松永 菜生 (らいき)
ちゃん (平成30年9月生まれ)
(殿町)



毎日ニコニコ笑顔のらいちゃん♥
これからも笑顔いっぱい、元気いっばいに大きくなってね☺だいすきだよ♥

まちの人口	令和元年 10月1日現在	人口 118,103人	男 57,963人	女 60,140人	世帯数 46,301世帯
	令和元年9月中の異動	転入 254人	転出 224人	出生 81人	死亡 129人 婚姻 45件